

2020 年度資金分配団体向け勉強会（2 月 26 日開催） Q&A

～実行団体との資金提供契約書の締結および提出書類・助成システムの入力について～

【資金提供契約書契約書】に関するご質問

Q1 資金提供契約書はひな形以上に網羅的にするのですか？

A1 契約書ひな形は、契約に必要な事項について網羅的に記載されているので、基本的にはこのまま使用していただくことを想定しています。

Q2 事業内容にもよるかと思いますが、ひな形第 22 条の「取得財産」とはどのようなものがあげられますか？

A2 パソコンや自動車などが該当します。また、不動産もこれに含まれます。

Q3 不動産を購入・取得した場合、20 年間は売却できない、ということを担当 PO より伺っていましたが、ひな形第 22 条（事業終了後 5 年間は本事業以外の目的での使用等を制限）に優先するのでしょうか？

A3 不動産の取扱いは第 22 条第 1 項では読み切れないところがあり、JANPIA としても現在、その取扱いについては検討中です。

Q4 外部有識者参画によるガバナンス・コンプライアンスの策定の責任者設置についてあまりイメージ感が湧きませんでしたので、また追加でご説明頂ければありがたいです。

A4 ひな形第 14 条第 1 項にあるように、実行団体内にガバナンス・コンプライアンス体制の整備・強化に関する施策を担当する方を置いてもらうということです。資金分配団体では、コンプライアンスを担当する部署と外部有識者を含むコンプライアンス委員会の設置を求めています。具体的には、実行団体において、コンプライアンス関連を行う責任者として「事務局長」などの役職員を指定することが考えられ、同責任者を明確にして団体内で共有していただくようお願いいたします。

【契約締結に係る提出書類および年間の提出書類】に関連するご質問

Q5 契約に向けた全体の流れの資料は、公募いただく際に、実行団体になった後のフローやスケジュール感を示すために、公募要項に掲載できればと思いましたが、団体HPへの掲載は可能でしょうか？

A5 ぜひご利用ください。

【休眠預金助成システム】に関連する質問

Q6 「助成システムの利用登録依頼書（実行団体用）」は、書式DLページには見当たらないようなのですが、これからアップされますか？「資金分配団体用_休眠預金助成システム利用ユーザ変更等依頼書（新規）」しかなさそうですが…。

A6 お待たせして申し訳ありませんが、3月1日（月）にJANPIAの資金分配団体限定ウェブサイトへアップする予定となっています。（※3月1日に掲載完了）

Q7 実行団体が入力できることと資金分配団体で入力できることの権限をわけて頂くことに、あまり意味を感じていません。資金分配団体が恣意的な情報を入れる可能性があるとは思えず、それよりも実行団体さんの事務の手間が増えることになるため、実行団体が入力できる項目に関しては資金分配団体も変更が可能ないようにして頂きたいです。（複数の類似質問を1つに統合しています。）

A7 本件については複数の資金分配団体から同様のご意見はいただいております、現在業者とも協議中です。報告画面以外の画面は改修規模が大きく容易に変更できる仕様ではないため、まず報告画面を資金分配団体でも入力できるような仕様の変更を2021年度の初期には実装したいと検討しています。